



# イルカ通信

隔月1回発行  
バックナンバーは無料でダウンロードできます  
(下記参照)

## 「嫁島で確認されたイルカの子供」

先日、聳島列島の嫁島へ調査に行った方から「珍しいイルカを見ました」とのメールが届きました。添付された写真を見ても、そこには海面から顔を出したカワイイ子イルカが写っていたのですが、いつも見ている個体とちょっと違う…。色が白っぽくて、あまり見たことのない体色をしています。まずは下の写真をご覧ください。

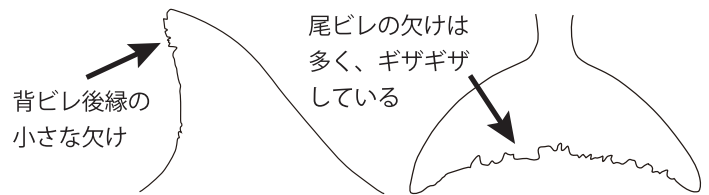


© 小笠原自然文化研究所

撮影日：2015/1/26 (嫁島の西側にて)

撮影者から話を聞くと、母親と思われるイルカと一緒に湾内をゆったりと泳いでいたようです。早速、母親の個体識別をおこなったところ、背ビレや尾ビレ付け根の特徴から、#157であることが分かりました。#157は2005年から聳島列島のみで観察されている個体で、昨年9月には嫁島で子供を連れていたことが、提供データから確認されています。ただ画像が不鮮明なため、今回の体色に異常が見られた個体と同一かは分かりませんが、今後も注意して観察していく必要があります。

写真を見るかぎり、目の色が赤くないことから、アルビノ(先天性色素欠乏症)ではなく、体色を白くする遺伝情報を持った、白化個体かもしれません。もしツアー中などに、この子イルカを見たという方がいれば、OWAまで是非ご連絡ください。よろしくお祈りします。この個体に限らず、似たようなケースをご存知の方の情報もお待ちしています。



#157の背ビレと尾ビレの特徴

個体識別の調査をしていると、ぜひニックネームにしたい!という特徴のあるイルカたちに出会えます。初めてドルフィンスイムをしても、きっとわかるイルカたちをピックアップしてご紹介!



イルカ通信 No. 32でも紹介した、左目の上あたりに☆型の白い斑があるイルカ。

性別：不明、初確認日：2009年6月29日



ワンスターと間違えそうですが、同じく左目の周りに☆型の白い斑の隣に、アルファベットの「U」の文字型があります。

性別：オス、初確認日：2011年7月6日

会えるかな?  
特徴のあるイルカたち  
①

